

# 品番 72745 土壌酸度(pH)計 B

## ■用途

- 土壌酸度(pH)の簡易測定に。

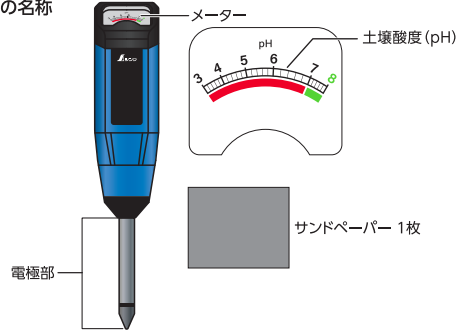
## ■特長

- 電池は不要で土壌に挿すだけで測定ができます。
- 土壌に垂直に差し込んだとき、読み取りやすい位置にメーターがあります。

## ■適正土壌酸度(pH)について

作物にはそれぞれ適した土壌酸度(pH)があります。各作物の適した土壌酸度(pH)については農林水産省のWebページなどで確認してください(環境・条件により変化するため)。

## ■各部の名称



## △注意

●用途以外に使用しないでください。●落下などの衝撃を与えないでください。●ご使用前に電極部(金属部分)を付属のサンドペーパーもしくは目の細かいサンドペーパー(#400~1000)などで磨き、酸化膜を取り除いてください。●測定前に土壌に十分に水分(泥団子が作れる程度)を含ませてから電極部を土壌にしっかりと密着するように挿してください。●土壌水分は電極部に密着した土壌に電流を流し、抵抗値によって数値化したものを表示させています。土壌との密着度によって実際の値より低く表示されることがあります。●本製品は土壌専用です。故障の原因となりますので水や他の液体に浸けないでください。●本製品は防水ではありません。水洗いや、雨が降っている中で使用しないでください。万が一、メーター内部に水が入ってしまった場合は風通しの良い所で、よく乾かしてください。●液体や土壌でないもの、粒子の大きい土壌(腐葉土、ピートモス、赤玉土、砂地など)には使用できません。●小さな鉢などの狭い環境では正確に測定できません。●アルカリ性は測れません。●土壌に差し込む際は、時計回りに回しながら差し込んでください。左右に回しながら差し込まないでください。電極部が緩くなり、記録が切れて、測定できなくなる恐れがあります。電極部が緩くなった場合は電極部の先端を反時計回りに回して締め直してください。●酸度調整で石灰などを撒いたあとは1~2週間ほど土壌に馴染ませてから測定してください。馴染んでいない場合、酸性に強く振れることがあります。●汚れた場合はきれいな柔らかい布で拭いてください。●土壌に1時間以上挿したままにしないでください。電極部が腐食する恐れがあります。●使用后、電極部を乾かききれいな状態で保管してください。●電極部を他の金属に接触させないでください。●電極部で土の塊をほくさないでください。●電極部を素手で触れないでください。●使用温度の範囲を超える環境での使用や保管はしないでください。●台紙に記載のない分解はしないでください。●弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合はお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

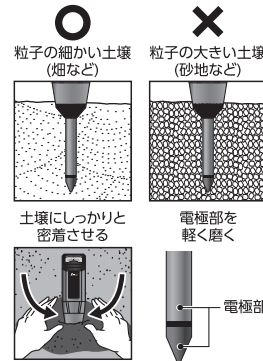
## ■仕様

|       |   |
|-------|---|
| 精度    | ±pH0.5  |
| 測定範囲  | pH3.0~7.0                                     |
| 最小表示  | pH0.2   |
| 使用温度  | 0~40℃   |
| 材質    | 本体:ABS樹脂<br>メーター:アルミ<br>電極部:チタン亜鉛合金、アルミ、ABS樹脂 |
| 本体サイズ | 213×42×42mm                                   |
| 製品質量  | 77g   |
| 付属品   | サンドペーパー(#1000)                                |

輸入販売元  
エフエフ測定株式会社  
東京都文京区  
〒115-0176  
新富町小池3-4-1  
URL: https://www.f-f.co.jp/shinwasokutei.co.jp  
お問い合わせ  
お客様相談室  
0120-666899  
受付時間(土日祝日除く)  
AM:9:30~PM:5:00  
MADE IN CHINA

## ■ご使用前に

- 本製品は土壌環境を測定する製品です。液体や土壌でないもの、粒子の大きい土壌(腐葉土、ピートモス、赤玉土、砂地など)には使用できません。
- 電極部に土壌がしっかりと密着した状態で測定してください。
- 電極部は金属製のため酸化することがあります。酸化膜が付着したままで測定すると正確な数値を表示しません。ご使用前に付属のサンドペーパーもしくは目の細かいサンドペーパー(#400~1000)などで電極部を軽く磨いてから使用してください。または、電極部を数回土壌に差し込むことにより、酸化膜も取れます。
- メーターは正面から確認してください。



## ■使用方法

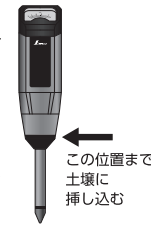
### ●土壌の準備

- ①測定する土壌の表面、深さ約5cmの土を除いてください。土壌の中に含まれている葉、砂、植物の根、石などを除いてください。測定する土壌が乾燥または肥料が多く含まれる場合、土壌酸度(pH)が正確に測定できません。その場合、測定する土壌に水を撒いてください。
- ②土壌に水を撒いた後よく混ぜます(泥団子が作れる程度の水分量が適量です)。15~20分間置いて馴染ませてください。

### ●土壌酸度(pH)の測定

- ①電極部を時計回りに回しながら、土壌に対して垂直に右図の位置まで土壌に押し込み、電極部と土壌がしっかりと密着するように土壌を寄せます。
- ②約1分で針が安定したところが測定値です。
- ③正確に測定していただくために、数回に分けて計測し、その平均値を取ってください。

※土壌に肥料が多く含まれている場合、正確に計測できないことがあります。その際は大量の水を撒き、土壌に含まれる肥料を流してください。また、水を撒く際は本製品の電極部が水がからないように注意してください。



### ●ご使用后

- 先端の汚れを拭き取り、保管してください。
- 本製品は防水ではありません。水洗いはしないでください。

## 参考

測定結果が希望の値より低い場合:石灰でpH値を上げることができます。  
測定結果が希望の値より高い場合:化学肥料または有機物でpH値を下げるができます。→いずれも処置してから1~2週間土壌に馴染ませる必要があります。

## ●10アール当たり\*、深さ15cmまでの土のpHを6.5にするために必要な炭酸カルシウムの量(単位:kg)

| 土の種類    | 砂土         |           | 壤土         |            | 埴土         |            | 粘土         |            | 泥炭土   |       |
|---------|------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------|-------|
|         | 腐植の少ない褐色の土 | 腐植の多い黒色の土 | 腐植の少ない褐色の土 | 腐植の多い黒褐色の土 | 腐植の少ない褐色の土 | 腐植の多い黒褐色の土 | 腐植の少ない褐色の土 | 腐植の多い黒褐色の土 |       |       |
| もとの土のpH | 4.0        | 250       | 500        | 900        | 1,200      | 1,500      | 1,000      | 1,500      | 1,800 | 2,500 |
|         | 4.5        | 200       | 400        | 700        | 900        | 1,200      | 800        | 1,100      | 1,300 | 1,800 |
|         | 5.0        | 150       | 300        | 500        | 600        | 800        | 600        | 800        | 900   | 1,200 |
|         | 5.5        | 100       | 200        | 300        | 400        | 500        | 400        | 500        | 600   | 800   |
|         | 6.0        | 50        | 100        | 150        | 200        | 250        | 200        | 250        | 300   | 400   |

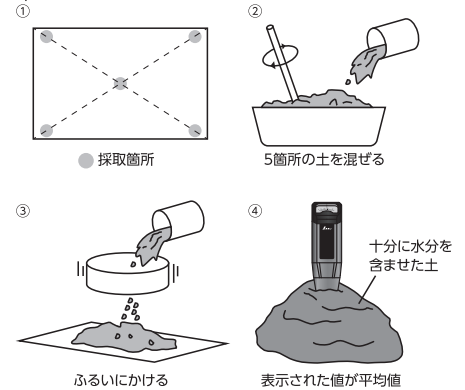
- ①土の外観や手触りから土の種類を決めてください。
- ②土のpHを測ってから、上の表を使って炭酸カルシウムの量を計算してください。  
※表の値を1000分の1にすると1m<sup>2</sup>当たりの数値になります(砂土は砂の多い土、埴土は粘土質の土、壤土はその中間の土)。

## ●作物と土壌の関係

肥料を良く吸収する理想的な土壌を造るには、中和(石灰など)を土壌に混合することが必要です。しかし石灰を与え過ぎるとマンガン欠乏土壌となり、一般に言うマンガン病を起こします。そして土壌自体が土壌肥料としての効果を失ってしまう場合があります。よって、石灰を土壌に与える場合には、土壌酸度(pH)を測定し中和に必要な適当量を与えることが重要です。  
※石灰には生石灰、消石灰、炭酸カルシウム、苦土石灰などがあります。

## ■広域の確認について

- ①畑が広い場合平均的な土壌酸度(pH)を計測するために畑の四隅と中央の5箇所の土を採取します。
- ②採取した土をよく混ぜ、乾燥させます。
- ③乾燥した土を細かく砕き、ふるいにかけて不純物を取り除きます。
- ④「■使用方法」●土壌酸度(pH)の測定」の手順で計測し、表示された数値が畑の土壌酸度(pH)平均値です。



## ■トラブルと対処方法

| トラブル内容                 | 対処方法   |
|------------------------|--|
| 表示が不安定になる。異常な数値が出る。    | ●電極部に付着した酸化膜を付属のサンドペーパーもしくは目の細かいサンドペーパーなどで軽く磨いてください。<br>●電極部をきれいに拭いてから、測定地点を変えて計測してください。<br>●土壌に水を撒き、よく混ぜてください。<br>●土壌の中に含まれている葉、砂、植物の根、石などを除いてください。               |
| 石灰を撒いたのにアルカリにならない。     | ●石灰を撒いてから約1~2週間土壌に馴染ませてから計測してください。   |
| 針が異常な動きをする。            | ●石灰を必要以上に撒くとアルカリ性が強くなる場合があります。土壌に水を撒いて土中の石灰を流してください。   |
| 石灰を撒いているのに酸性になる。       | ●肥料過多の恐れがあります。土壌に水を撒いて余分な肥料を流してください。<br>●石灰を撒いてから約1~2週間土壌に馴染ませてから計測してください。   |
| 土壌酸度(pH)表示が7.0から変わらない。 | ●土壌に十分な水分を含ませ(泥団子が作れる程度の水分量が適量)電極部に土壌がしっかりと密着するようにしてください。<br>●電極部の酸化や汚れを磨いて除去してください(「■ご使用前に」を参照してください)。<br>●粒子の大きい土壌(腐葉土、ピートモス、赤玉土、砂地など)は電極部に密着できず、反応しないため測定できません。 |

2023/4/1現在